

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	伊万里市立東山代小学校
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ力の育成と健やかな体の育成については8割以上達成することができた。</li> <li>・豊かな心の育成と心の教育の充実については、今後も重点的に取り組んでいく必要がある。</li> </ul>
2 学校教育目標	笑顔いっぱい みんなの夢に一步前進！ ～ 一生懸命がかっこいい！ 一人一人のよさが輝く学校 ～
3 本年度の重点目標	①一つ一つの道徳の授業を充実させていく。また、Q-Uアンケートの活用や人権・同和教育の実践を通して、いじめ防止に取り組む。 ②学習規律の徹底と主体的・対話的で深い学びの実現へ向けた授業改善を図り、学力向上を目指す。

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価
---------------	------	--------

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組			中間評価			最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・教職員間でマイプランを共有するとともに、校内研修等により取り組みの促進を図る。							・学力向上対策コーディネーター ・研究主任
	○児童全員が主体的に参加するような授業の実践	○アンケートで肯定的な回答をした児童の割合80%以上	・教材研究の充実と発問や問い返しの技術の向上を図る。							・学力向上対策コーディネーター ・研究主任
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○学級内での満足度アンケートで肯定的な回答をした児童の割合80%以上	・児童の実態把握に関するアンケートの実施 ・道徳科の授業づくりに関する校内研修等の実施							・道徳教育推進教師 ・人権・同和教育担当者 ・研究主任 ・各学年主任
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていると回答した教員80%以上	・いじめの認知・覚知に対する対応マニュアルを作成・見直しを行う。 ・いじめの対応についての研修・会議を年間に2回以上行う。 ・生徒指導連絡会を隔週で実施する。							・生徒指導担当 ・各学年主任
	○児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	○「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童(小学6年生)80%以上	・6年間を通して、地域ボランティアや各講師を招いて様々な体験活動を実施 ・児童による活動の見通しと学びの振り返りを充実させる							
●健康・体づくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	●「健康に食事は大切である」と考える児童生徒100%	・給食便りと学校便り、学級通信で朝食の重要性について連携した情報発信の実施 ・給食指導の時間や教科、学級活動での児童への指導の充実 ・保護者対象の試食試食会の開催							・栄養教諭 ・各学年主任
	○安全に関する「資質・能力」の育成	○性に関する指導の授業を、全学級年間に1回以上行う。ただし発達段階に応じて回数を考慮する。	・「性に関する教育年間計画」に基づき、性教育を行う。							・養護教諭 ・各学年主任
	○職員の食物アレルギー等への意識と対応技術の向上	○アレルギー発生事案をゼロにする	・各種アレルギーに対する研修会を年間2回実施 ・アレルギー児童への対応マニュアルと薬等の保管場所の共通認識 ・保護者との密接な連携							
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日の設定 ・業務記録票による自己管理の徹底							・管理職
	○聖域のない学校行事や業務の見直しと削減	○働き方改革について組織的対応ができていると回答した教員80%以上	・働き方改革委員会を年3回(毎学期)実施							・管理職
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組			中間評価			最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○読解力と表現力の向上	○指導方法についての全職員の共通理解と共通実践	○佐賀県学習状況調査[12月調査]国語の「読む」「知識・理解・技能」において、対県比1.0以上	・辞書の使い方の指導と読書指導の充実 ・書く活動の工夫							・学力向上対策コーディネーター ・研究主任

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	・ ・ ・
----------------	-------------